

桐生西ロータリークラブ週報



Rotary

2022-23年度RIテーマ ジェニファー E. ジョーンズRI検長
イマジンロータリー **IMAGINE ROTARY**

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市広沢町1-2689 日本料理うおせん
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-47-7061
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-47-7062
 会長 東郷 学 公共イメージ委員長 栗原秀一 クラブ会報・雑誌担当 小林 聡
 幹事 池末晋介 公共イマジン委員 金子福松、羽鳥 隆、下井田秀一 (歴史編集IT-CIC担当)

No. 2256

2022年10月28日発行

第2386例会 (2022・10・14) 報告

歓迎

国際ロータリー
第2840地区

中野正美ガバナー公式訪問

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 点鐘 | 7. ガバナー講話 |
| 2. ロータリーソング(奉仕の理想) 静聴 | 国際ロータリー第2840地区ガバナー |
| 3. 来訪者紹介 | 中野 正美 君 |
| 4. 会長報告 | 8. 点鐘 |
| 5. 幹事報告 | 9. ロータリーソング(我等の生業) 静聴 |
| 6. 委員会報告 | 記念撮影、例会終了後 クラブ協議会開催 |



◆ビジター

RI第2840地区ガバナー (太田RC) 中野 正美 君
 第2分区分Aガバナー補佐 (桐生赤城RC) 山崎 倫義 君
 地区副幹事 (太田RC) 大塩 孝 君

◆会長報告

東郷会長

- 一昨日新型コロナウイルス感染症の県内での病床使用率が22%と解除目安の30%未満となり、新規感染者数が減少傾向にあることから、独自の警戒レベルを現在の「2」から「1」に15日より引き下げる発表がなされました。
本日お配りした会報にもありますように、先週の理事会で協議した結果、これまでの「短縮例会」を

「通常例会」へ戻すことになりました。山本知事も会見の席でお話されていましたが、いまだ県内で新規感染者が一定数発生している現状での決定です。RCの活動においても、引き続き感染対策へのご協力をお願い致します。

- 何点か理事会決定事項のご報告をさせていただきます。桐生市産業経済部農林復興課より国道50号沿いの「交通安全」看板を撤去する要請があった件について協議の結果、撤去を承認することとなりました。続いて「青森県大雨災害支援金」の件です。少し前になりますが、募金のご協力ありがとうございました。皆様からお預かりした32,500円を先週7日に送金致しました。

桐生西ロータリークラブ

3. 16日(日)午前9時30分から前橋商工会議所会館にて今季第2回目のRLIセミナーが予定されています。当クラブから今泉会員と河内会員が参加する予定です。
4. 次週21日は公式休会となります。
5. 22日(土)太田市ティアラグリーンパレスにて、地区リーダーシップセミナーが午後2時より予定されており、私と池末幹事で出席して参ります。午後6時からはRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会があり、地区より浦野会員、河内会員、私と池末幹事で参加して参ります。翌日23日(日)は、地区大会が予定されております。当クラブから15名、米山奨学生1名の参加予定です。太田市民会館にて8時30分受付開始です。

◇米山奨学

江原米山奨学担当

中野ガバナー本日よりよろしくお願いいたします 浦野君
中野ガバナーをお迎えして 坪井君
中野ガバナー歓迎
金子君、前原君、小林(聡)君、乾君、山形君
新井君、今泉君、天沼君、中野君、新木君
近藤君、小林(恵)君、阿左美君、新島君、渡邊君
結婚記念祝 ありがとうございます 須田君
気温差に体が追いつかず不覚にも風邪をひきました 堀江君
野田先生 いつも情報ありがとうございます 池末君
<今日の一句> 石川啄木の歌集より
『たはむれに母を背負ひてそのあまり
軽きに泣きて三歩あゆまず』 江原君

◆幹事報告

池末幹事

◇例会変更のお知らせ

桐生RC 10/24 (地区大会に振替) 10/31 (休)
桐生南RC 10/19 (夜間例会) 10/26 (23日に振替)

他8RCより

◇下記のものが届いております。

- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやまvol.271」。
- ・桐生市社会福祉協議会より「福祉ぐんまNo.282」。
- ・本日例会終了後に、クラブ協議会を開催します。

◆委員会報告

●クラブ運営委員会

◇出席報告

青山桃子出席担当

会員総数53名(出席免除者11名の内、8名が出席の為)
出席率対象者50名、出席率対象者出席人数33名
欠席者9名(内前メイク1名) 最終欠席者8名
出席率 84% (前々例会修正出席率 87.76%)

●拠金委員会

◇ニコニコBOX

早川ニコニコBOX担当

RI第2840地区 中野正美ガバナーより志を戴きました。
第2分区分A 山崎倫義ガバナー補佐より志を戴きました。

中野ガバナー、山崎ガバナー補佐、大塩地区副幹事

ようこそいらっしゃいました 東郷君

中野ガバナー本日は宜しくお願ひ致します

池末君、金子君、家住君、江原君、阿左美君

坪井君、天沼君、前原君、近藤君、新木君

山同君、乾君、小林(恵)君、小林(聡)君、浦野君

津久井君、今泉君、新井君、渡邊君

インフルエンザワクチン始めました。

療育センターきぼう外来 野田君

結婚記念日祝 ありがとうございます 須田君

野村さん、乾さん、佐々木さん、浦野さん、中里さん

越塚さん ありがとうございます。 松島君

◇ロータリー財団

中里ロータリー財団担当

中野ガバナーのご来訪を歓迎します

近藤君、浦野君、新木君、井本君、前原君

中野君、阿左美君、小林(恵)君、天沼君、山形君

坪井君、池末君、中島君、江原君、小林(聡)君

乾君、新井君、今泉君、野田君、金子君

結婚記念祝 ありがとうございます 須田君、松島君

柿がカラスに食べられてしまい残念です 家住君

最近、朝晩の寒暖の差がありますね。お身体には

ボディーブローですね 新島君

ガバナー講話



RI第2840地区

ガバナー

中野 正美 様

(太田RC)

皆様こんにちは。太田RCより参りました中野です。よろしくお願ひします。

公式訪問の主な目的は

会員の意欲を高め支援を提供すること
クラブへのサポート
奉仕プロジェクトへの参加意欲を喚起する
クラブの活動を地域社会に紹介するよう奨励する
元気なクラブつくりのために、柔軟なクラブ運営や
新しい取り組みを取り入れるよう奨励する
ロータリーの重要な問題に関心を高める
優れた活動に対して顕彰する



です。2022-23年度地区に Outreach して頂いている浦野会員、河内会員、ありがとうございます。



2022-23年度
国際ロータリー会長
ジェニファー E ジョーンズ



既に、皆さんご存じの様にジェニファー E ジョーンズさんはカナダの方ですが、シルクドソレイユでアクロバティックダンサーやられていた活発な女性で、現在はビデオを制作会社の創設者であり社長でもあります。色々賞を頂いている方でもあります。会員必携にも載っていますのでご覧になって頂きたいと思ひます。

『国際協議会』

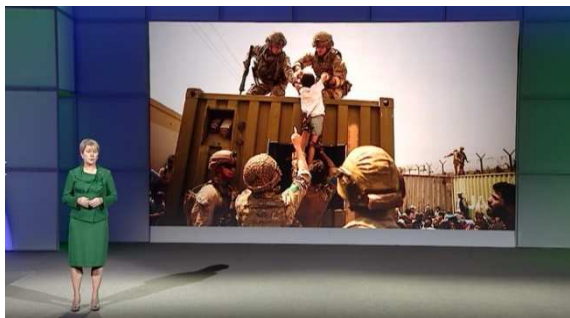
残念ながらアメリカ(フロリダ)へは行けませんでした、

桐生西ロータリークラブ

国際協議会がありまして、その時にジョーンズ会長はスライドを使って1時間くらいお話をされました。その中でエピソードを1つお話になりました。

「ある日の午前6時45分に1人のロータリアンから連絡がありました。その人は数年前にハンブルクのロータリクラブで講演した時に知り合った方でした。彼のクラブはアフガニスタンのカブールで、平和活動をしている若い学生と知り合いで、今タリバン政権で彼女が危険にさらされている。なんとかして避難する飛行機に乗せてあげる事は出来ないだろうか?」と言うものでした。自分には何が出来るだろうか?と考え落ち込んでしまいました。しかし『Magic of Rotary ~ロータリーの力~』です。数年前、別のロータリアンから、元ロータリー平和フェローを紹介して貰ったことを思い出し連絡が取れて、1日も経たない内に避難者リストに加えられて、2日後ヨーロッパ行きの飛行機に乗ることが出来た事を知りました。これこそ『インパクト(impact)』です。ロータリーが結果を出して、そして残したものです。

「インパクト」という言葉が出てきます。飛行機に乗れて逃げられたと言うことです。



(ジョーンズさんのスピーチ: 動画にて)

You may say I' m a dreamer
But I not the only one

「君は僕を夢想家だということかもしれない
でも僕は一人ではないさ」

ビートルズのジョン・レノンの言葉が出た訳ですけれども、この美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました。と言うことで「IMAGINE ROTARY」のロゴが出てきました。このテーマロゴは、2023年のメルボルン大会に関係するオーストラリアの先住民(アボリジニ)のアーティストによるデザイン。

- ①円は相互のつながりを示します
- ②その周りの7つの点は、私たちであり、ロータリーの7つの重点分野を表します
- ③円とその周りの点はナビゲーションスター(航行のための星)であり人を導く光
- ④緑色の線は、掘り棒(肉体労働を行うときに使用)です。それは私たちにとってPeople of Action(世界を変える行動人)であり物事を成し遂げるための道具を表しています



各国の言葉で、全ての言語で、色々な国の言葉でこれをイメージされることを望みますと言っていました。

国際ロータリー そして みなさんのクラブが永く続くために

基本はしっかり変わらず守り続ける

しかし必要な変化・改革はなされなければならない

ロータリーは変わらなければ続いて行かない。という考え方の基にあります。ただ、その基本はロータリーの公式標語にあるように

「超我の奉仕」(Service Above Self)

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

(One Profits Most Who Serves Best)

ですが、ジェニファーさんは

***ロータリーの中核的価値観**

奉仕 親睦 多様性 高潔性 リーダーシップ

***ロータリーの目的**

(ロータリー手帳の裏表紙参照)

***四つのテスト**

(ロータリー手帳の裏表紙参照)

この3つがロータリーの基本だとおっしゃっております。

高潔性(Integrity)について説明したいと思います。

奉仕・親睦・多様性・リーダーシップは何となく日本でも意味が分かると思いますが、高潔性を持っている人とはどういうことか! 欧米では個人・組織に対する最高の誉め言葉の一つであり、これを理解するには高潔性を持っていない人とはを考えて見ると、

- ・人の強みでなく弱みに注目する者
- ・冷笑家(他人をさげすみ、笑う人)
- ・何が正しいかではなく、誰が正しいかに関心を寄せる
- ・人格ではなく、頭脳を重視する
- ・有能な人を歓迎するのではなく恐れる
- ・自分の仕事に高い基準を掲げない

東洋経済 ONLINE 21/8/24

高潔性の対局を見ると、高潔性はその逆を行けばいいかということが分かると思います。

ロータリーのビジョン声明

持続可能な良い変化を生むために、国際ロータリーとロータリー財団がビジョンを達成するために4つの優先事項が定められました。

- ・より大きなインパクト impact (影響・衝撃)をもたらす
- ・参加者の基盤を広げる
- ・参加者の積極的なかわりを促す
- ・適応力を高める

ここにもインパクト(impact)という言葉が出てきます。

インパクト(impact)とは?

検証可能でなければならない

例) 中・低開発国の学校に教科書を寄贈する

⇒これだけではダメ!

⇒教師を育成することから始める

⇒その教師が教科書を使って子どもたちに教育する

⇒子供たちの識字率が上がり、学業成績が上がる

⇒これが即ち インパクト!

TRF 事務総長 John Hewko (Kyiv RC・Ukraine)

と言うことになります。要するに結果がちゃんと測定出来なければいけない。送りっぱなしでは奉仕活動ではない! と財団の事務総長John Hewko (Kyiv RC・Ukraine) が言っていることです。

良い変化

基本は守りながらロータリーが良い変化をするために、2840地区ですと足立年度から『DEI』という言葉が盛んに言われているのですが

Diversity is a fact 多様性は事実であり

Equity is a choice 公平さは選択であり

Inclusion is an action インクルージョンは行動です

と言うことで、国際協議会でも話が出ました。

しかし、ロータリーはすでに「DEI」を実践していた。1933年ボストン国際大会でポールハリスが言っています。「ロータリーの会員は、あらゆる人、すべての国、すべての宗教の人たちに開かれています。このことで全てのロータリアンの意見が一致しています。」と言うことでDEIをロータリーは永らく続けていますが、どういうイメージかと言いますと

桐生西ロータリークラブ

(D)多様性

年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向、性自認これら全てを認めると言うこと。あらゆる背景、経験、アイデンティティをもつ人を認める。

(E)公平性

平等と公平 (Equality vs Equity)
Equality・・・同じ色同じ靴を全員に渡して履いて貰う
Equity・・・その人の会った靴を履いて貰う
というイメージです。参加者が快適かつ生産的な体験をできるように、さまざまなレベルの支援、機会、リソースを提供する方法について慎重に検討すること。

(I)インクルージョン

すべての人が歓迎され、尊重され、大切にされる経験を創造すること。



RIは「多様性・公平さ・インクルージョンへのコミットメント」と言うのを出しています。会員必携(P.90)に書いてありますので是非読んでおいて頂きたいと思えます。

続いて「環境」についてお話したいと思います。

ロータリー財団 7つの重点分野

平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地域経済の発展、**環境の保護**
2017年に出版された「地球温暖化を方向転換させるために提案された最も包括的な計画」の中でランキング第3位に「**食品廃棄物の削減**」というのが上がっています。世界で生産される果物、野菜、肉、その他の食べ物の3分の1は食卓に上がることがない。畑で未収穫のまま腐ったり、貯蔵庫でダメになったり、冷蔵庫で忘れられゴミになる。食糧の過剰生産は、エネルギー、土地、肥料などの資源の浪費であって、ゴミ埋め立て地では、食品廃棄物から温室効果ガス(メタンガス)が生産されます。「**食べられなかった食料が栽培から廃棄までに大気中に放出されるCO2は、毎年440万ギガトン**」想像も付かないようなCO2が出されている！

「家庭でできる10の温暖化対策」

- | | |
|----------------------|---------------------------------------|
| [1]冷房を1℃高く、暖房を1℃低く設定 | [6]風呂の残り湯を洗濯に使い回す
(危険です⇒子どもの不慮の事故) |
| [2]週2日往復8キロの車の運転をやめる | [7]炊飯ジャー・湯沸かしポットの保温を止める |
| [3]アイドリングを1日5分ストップ | [8]家族が同じ部屋でだんらんし、暖房と照明を2割減らす |
| [4]待機電力を90%削減 | [9]買い物袋を持ち歩き、包装の簡単な野菜を選ぶ |
| [5]家族全員がシャワーを1日1分減らす | [10]番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす |

(2001年 環境省)

皆さんは、いくつ出来そうでしょうか？

CO2の削減

- エコバッグを持ち歩く ⇒ 1日62g
(レジ袋は海洋汚染マイクロプラスチックの原因の1つ)
ゴミを分別して出す ⇒ 52g
冷房温度1℃高く+暖房温度1℃低く ⇒ 1日35g
シャワーを1分短く ⇒ 1日75g
省エネエアコン ⇒ 1日104g 省エネ冷蔵庫 ⇒ 1日132g
白熱電球から電球形蛍光灯へ変更 ⇒ 1日45g
アイドリング1日 5分間やめる ⇒ 1日42g

Total=547g/日

「身近な地球温暖化対策～家庭でできる10の取り組み～」
(環境省)

RID2840ロータリアン2,054人が家族4人で実行すると1,600t以上の削減が出来るということになりますので、日々の努力をお願い致します。

国立環境研究所の江守教授が『1人1人が「地球を守りたい」という意識をもって、それを他の人に言うことが最も大事それが広がって地域や組織、企業や国を動かす力になる』とおっしゃっております。

第2840地区第3期戦略計画

行動計画(7項目)ありますが、私は重点項目として

- 1) 若い人を率先して勧誘する
伝統を継承するためにHP等も活用する
 - 2) 一人一人がロータリーの宣伝マンです
まずは家族に。そして従業員に。
 - 3) 財団補助金を地区内すべてのクラブが活用する。
 - 4) マイロータリーの登録を促す (目標75%)
 - 5) 45クラブで地球環境問題を考えた奉仕プロジェクトを実践する
 - 6) IMのテーマは「環境」
 - 7) SDGsフォーラムを(1回以上/年)開催する
- Imagineしながらもたくさんの事を成し遂げましょう
(2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ)
さあ！例会が済んだら社会に出かけて行って奉仕をしましょう

元気なクラブづくりのために(My Rotaryより)

7月に47項目のアンケートをさせていただきました。第2分区Aの回収率は、平均より高い53.6%でした。桐生西RCさんは回収率60%。結果は会長にお渡しますので後でご覧になって頂ければと思います。

「鶴舞う形の群馬県」



コロナ禍からの脱却、甦りの願いをフェニックスに重ねさらにこれから明るい明日になるように「日の出」を描きました

デザイン 太田RC 岡田敏郎 会員

『イマジン ロータリー』

是非皆さん、これからも奉仕活動を宜しくお願い致します。以上でございます。ありがとうございました。

中野正美ガバナーによるクラブ協議会



理事役員担当 新入会員 他 18名が参加致しました

(株) ルリ美容

代表取締役 新木 明夫
桐生市新宿2-6-29
Tel 0277-46-0335

《 次 例 会 予 告 》

11月4日(金) 通常例会 新入会員卓話
※ 例会後、定例理事会 開催予定